

「行政革命戦略 ～5つの宣言～」9月2日、市長を議長とする「政策会議」で承認されました。

行

政革命戦略。これは、私たち三浦市役所と市職員がどのように変わっていくべきか、そのために何をすべきかをまとめたものです。三浦市をどのようなまちにしておくべきか、そのために何をすべきかを示した「第4次三浦市総合計画」(平成12年3月策定)と対をなす方針となります。

計

画は、とかく「絵に描いた餅」になりがちです。その理由は3つあります。第1に、計画を作った担当セクションの職員が、計画を作ることで疲れ切ってしまう、**完成したとたんに、妙な安心感をもってしまうこと**です。ここで安心してしまふから、うまく使いこなす気力をなくしてしまうのです。第2に、計画をつくった担当以外の職員が、「どうせ、あいつらが勝手に作った計画なんだろ」と、**本気で受け止めようとしないこと**です。第3に、計画の内容が、あまりにも理想的すぎて、**実行可能なものになっていないこと**です。



計

画を作るときには、「絵に描いた餅にしてしまう3つの理由」をあらかじめ意識したうえで、作りはじめなければなりません。そこで、「行政革命戦略 ～5つの宣言～」を作るにあたっては、次のような工夫をしました。

計画を作ったあとすぐに、作った担当セクションが率先して始めるべきことを、計画の中に盛り込んだ。計画を職員によく理解してもらうために、各部署に説明に向く「出前説明会」を行うことにした。大きな目標を掲げつつも、それを達成するための“すぐにでもできる小さな実践”を例示した。

そ

のような工夫をしたうえで、私たち三浦市役所は、「行政革命戦略 ～5つの宣言～」を作りました。市議会に対しては、第3回定例会(9月議会)の総務常任委員協議会、文教厚生常任委員協議会、経済建設常任委員協議会で報告をしました。市民の皆さんに対しては、9月19日に政策経営室ホームページ(<http://www.city.miura.kanagawa.jp/info/seisaku/pm-index.html>)で公表しました。自分たちで言うのもどうかとは思いますが、この、「行政革命戦略 ～5つの宣言～」を市議会や市民の皆さんに向けて宣言することは、**とても勇気のいることでした**。自分たちのこれまでの物の考え方や行動の仕方、培ってきた文化を、強く反省し、本質から変革しようとする宣言だからです。「今まで職員のやり方をすべて否定するのか!」という職員の声も聞こえてきそうです。もちろん、そんなことはありません。しかし、**変えるべきことがたくさんあるのも事実**です。今この時期に、思い切った自己変革をしなければ、市民の信託を受けた市役所として責任ある仕事を全うすることができないと考えました。



次

号からは、「行政革命戦略 ～5つの宣言～」の内容をご紹介します。